



冊のくしくとの出会い

あるユダヤ人家族の記憶を辿る

かった戦争。今なお続く戦争――その戦火での人々の体験に、私たちはどのように触れ、向き合うことができるでしょうか。ジョージア・ハンター著『私たちは幸運だった――あるユダヤ人家族の離散と再会の物語』は、著者の祖父とその家族の実話をもとに、第二次世界大戦中のポーランドのユダヤ人家族の運命を圧倒的なスケールと筆致で描いた小説です。本イベントでは、本書を通読した学生たち、訳者の墨(村上)かおり氏が本書の魅力を語ります。後半では、ポーランド国立アウシュビッツ=ビルケナウ博物館で唯一の日本語公認ガイドである中谷剛氏とオンラインで繋ぎ、読書や博物館を通じた戦争の追体験、記憶の継承について語り合います。

■ 2023年 1 1 3 章 14:00~16:00

翻訳者解説 墨 (村上) かおり 名古屋外国語大学准教授

ត 名古屋外国語大学・世界共生学科 西村木綿ゼミ3年生

オンライン対談 中谷剛 (ポーランド在住)

会 場 名古屋外国語大学·名古屋学芸大学 中央図書館 1階

定員 対面:30名 オンライン:定員なし(ウェビナー)

対象 どなたでも参加いただけます(要申込・先着順)

催 名古屋外国語大学世界共生学部 ワールドリベラルアーツセンター 名古屋外国語大学・名古屋学芸大学 中央図書館

■ 応募締切 10月30日(月) 17:00

※応募者多数の場合は先着順とさせていただきます。 定員になりましたら締切日前でも募集締切とさせていただきます。

■ 申込方法

準備の都合がありますので、事前のお申込みをお願いいたします。 右記のQRコードを携帯電話やスマートフォンで読み込んでいただくか、下記URLをパソコン等で直接入力して、申し込みフォームに必要事項を入力、送信してください。



参加無料 要申込 先差順

https://req.qubo.jp/wlac/form/20231103

本学へのアクセスについて

当日、駐車場はありませんので公共交通機関または上社駅、赤池 関または上社駅、赤池 駅からの専用バス(無料)をご利用ください。 専用バスにご乗車の際は、イベントに参加する旨を運転手にお 伝えください。





イベントの開催にあたって

- ◎新型コロナウイルス感染拡大の状況によっては、開催方法を変更させていただく場合があります。
- ご来場前に必ず当該イベントのホームページにて開催の有無をご確認ください。
- ◎会場では感染症対策のため、換気を行う場合があります。 発熱・咳などの症状のある方は、参加をご遠慮ください。
- ⑥本イベントにおける写真撮影や録音はご遠慮いただきますよう、お願い申し上げます。 イベント中は記録用として撮影を行います。本学ウェブサイトやその他の刊行物に、写真が掲載されることがありますのでででません。

_{問合せ先} 名古屋外国語大学 ワールドリベラルアーツセンター Tel: 0561-75-2164 (直通) mail: wlac_gg@nufs.ac.jp